

広報ひろばたいせつ

10月号目次

- P 2 令和2年産米の収穫・出荷作業が始まりました
- P 3 たいせつHOTニュース
- P 4~5 たいせつなここがポイント
- P 6 令和2年度 旭川市貢献賞受賞式が行われました
　　たいせつ図鑑～葬儀の参列マナー～
- P 7 JAグループ通信
- P 8 金融課からのお知らせ
- P 9 車両に対する積載重量について
　　トラクター盗難の注意について
- P 10 理事会・監理事会からのご報告・たいせつのあゆみ
　　営業時間変更のご案内



△ たいせつ



稲穂が黄金色に染まり収穫作業はじまる（東鷹栖地区 松木 良介氏）

収穫の秋を迎え、令和2年産米の 収穫・出荷作業が開始されました。

本年は、5月中旬以降から最低気温が5℃を下回る寒い日が続き、移植と低温が重なったほ場では植え傷みが散見されました。その後は、6月中旬頃から低温寡照がありましたが、7月は好天が続き、平年並みの生育となりました。冷害危険期、出穂開花期も好天に恵まれ、JAたいせつ地域では、早いところで9月7日（月）に上川ライスターミナル初出荷、9日（水）にライスセンター初出荷、10日（木）東鷹栖検査場紙袋初出荷となり、令和2年産米の収穫・出荷作業が始まりました。

～今年の施設別初出荷者をご紹介致します～



上川ライスターミナル

出荷者 鷹栖地区 瑞穂町内会

有倉 喜彦さん

出荷日 9月7日（月）

出荷形態 半乾粉

出荷品種 ゆめぴりか

生産者一言インタビュー

Q：今年の営農にあたって苦労した点は？

A：今年8月の暑さでほ場の水の管理に苦労した。

JAたいせつライスセンター

出荷者 鷹栖地区 向日葵町内会

谷口 陽一さん

出荷日 9月9日（水）

出荷形態 半乾粉

出荷品種 ななつぼし

生産者一言インタビュー

Q：今年の営農にあたって苦労した点は？

A：特に苦労とは思わない、自分一人の力ではなく、多くの方々のご協力があって営農ができていることに感謝しています。



JAたいせつ東鷹栖検査場

出荷者 東鷹栖地区 21区農事組合

笠谷 栄司さん、笠谷 亨さん

出荷日 9月10日（木）

出荷形態 半乾粉

出荷品種 ななつぼし

生産者一言インタビュー

Q：今年の営農にあたって苦労した点は？

A：今年はほ場の水管理が特に難しく、天候不順もあったため刈り取りするまで不安だった。

8月20日(木) 上川水稻直播ネットワーク夏期情報交換会が開催されました

上川管内のJAや農業者、関係各所から90名近くの方々が上川水稻直播ネットワーク夏期情報交換会に参加しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を取りつつ、現地研修にて近郊の生産者ほ場を2カ所、上川農業試験場の試験ほ場を3カ所回りました。参加した組合員の方々も直播栽培についてより一層見分を広められたのではないかと思います。

8月24日(月)・25日(火) 令和2年産米生産履歴の受付が開催されました

令和2年産米生産履歴の受付を本・支所営農センター会議室にて、同日開催されました。

本年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、受付を行う際は換気の徹底と職員はマスクを着用し対応にあたることとなりました。期間を設けての受付は終了いたしましたが、受付が完了していない方につきましては本・支所営農センターにて随時受付ておりますので是非お越し下さい。

8月29日(土) 青年部夏季交流会(学習会)

青年部夏季交流会を23名の参加により鷹栖町プラザ・クロス10にて開催されました。

交流会としてはソフトボール大会が開催される予定でしたが、あいにくの悪天候により中止となり、学習会・懇親会の開催となりました。学習会は上川農業改良普及センターから竹内直洋様、竹元裕貴様をお招きし、“イネを見ましょう！”と題して水稻の生育技術や情報の正しい取捨選択能力の見極めに関する学習会が行われました。

正しい生育管理により稻の生育状況や収量にかなり差がでることを実際に刈り取った稻を比べて見せていただきました。部員からも多く質問が出て、大変有意義な学習会となりました。

学習会後は駒鮓にて懇親会を開催し、bingo大会などで大いに盛り上がり、稻刈り前の部員間の意見交換や交流を深める良い時間となりました。



たいせつなここがポイント

J A たいせつ営農部 農産販売課

水稻編

秋の収穫作業もいよいよ終盤に近づいていますが、収穫作業の終了とともに来年産の米作りが始まります。「高品質・良食味米の安定生産」に向けて、適切なほ場管理を行いましょう。

1 稲わらは適正に処理しましょう！

(1) 稲わらを搬出しましょう

稻わらは毎年搬出を行うと地力が低下してしまうため、3年に1度を目安に堆肥にして有機物として入れましょう。なお、排水不良田では稻わらを水田外に搬出し、堆肥化してから水田に還元しましょう。



写真1 わらの再利用

(2) 秋鋤込み

稻わらの弊害を少しでも軽減するため、秋の鋤き込みがあります。鋤き込みは出来るだけ早めに行い、耕起深は5cm程度（写真2参照）とし、わらと土の接触を高め稻わらの腐熟を促進します。

- ①秋鋤き込みは収穫後なるべく早い時期に実施しましょう。ただ、水田に滞水していたり収穫時には場を傷めた所では鋤き込みを行わないようにしましょう。
- ②湿田型土壤では生わら鋤き込みは厳禁です。
- ③排水良好なほ場のみ秋鋤き込み可能です。



写真2 稲わら鋤き込みの例

表1：稻わら処理と食味の関係性

項目 施用方法	精米(%)	
	タンパク値	アミロース値
無 施 用	6.2	19.5
堆 肥 春 施 用	6.6	19.5
稻 わ ら 秋 施 用	6.8	19.6
稻 わ ら 春 施 用	7.5	19.7

2 透排水性の改善による乾田化を！

- ①来春の融雪促進と融雪時の排水を促すため、溝切りを行いましょう。
- ②ほ場の傷めた部分（写真3参照）の排水対策は早めに行いましょう。クローラ跡の修正や埋戻しは来春の条件の良い時期に行って下さい。
- ③心土破碎により、根の伸長や土中への酸素供給を高めることが可能になります。
- ④排水不良ほ場では暗きよの施工も視野に入れ、改善に努めましょう。



写真3 ほ場を傷めた事例

3 畔の補修を行いましょう！

水稻栽培において畔は水の保持のために重要な部分です。特に、北海道の稻作では冷害危険期の水深維持のためにも欠かせないものとなりますので、積極的に補修を行いましょう。

土壤診断で床土と水田の化学性確認を!

令和2年産米の苗質向上と、安定した稲作りのために土壤診断を実施してください。苗床では、有効態リン酸が多くなってきています。交換性苦土のバランスが悪い土壤が多く、水田では有機物の鋤き込みなどで土壤還元が強くなり、遊離酸化鉄が減っていきます。基準量以下になると根腐れを起こしやすくなりますので、事前の対策として土壤診断をハウスやほ場の団地毎に**毎年必ず実施しましょう。**

※ハウスの土壤採取方法は広報誌7月号を参考にしてください。



1 小麦

◆雪腐病防除を徹底しましょう！

秋まき小麦の雪腐病は被害が大きいと安定生産を阻害し、廃耕となる場合があります。表1を参考に薬剤散布を行いましょう。雪腐病の病害防除に努めましょう。

表1：雪腐病に対する主な登録薬剤

薬剤名	使用量	使用時期	使用方法	適用病害虫
フロンサイドSC	1000倍 60～150L/10a	根雪前	散布	なまぐさ黒穂病 雪腐大粒菌核病 紅色雪腐病
ランマンフロアブル	500～750倍 200～133ml/10a			褐色雪腐病

2 大豆

(1) 汚粒のない大豆を収穫しましょう！

コンバイン収穫では汚粒の発生が大きな問題となります。収穫適期は成熟期の約2週間後で子実水分が20%・さや水分18%・茎水分40%以下が目安です。特に、汚粒の最大の原因である「わい化病株」や「雑草」は必ず事前に抜き取りをして実施して下さい。

また、土の混入も汚粒の原因となりますので、刈り高さにも注意しましょう。

(2) 効率的な作業を！

作業の時間帯も水分の少ないときに限られるため、天候などにより作業が遅れることも予想されます。効率的な作業計画をたてて収穫にあたりましょう。

大豆の落葉処理についての注意事項とお願い

大豆の落葉終期から収穫の14日前までにグリホサート系除草剤を散布し、葉を落としてから収穫を行う方法が散見されていますが、本年から北海道農協畑作・青果対策本部の取り組みにより、同剤を収穫前処理として使用した場合はJAの大豆共計として取り扱うことができなくなってしまいました。

理由として…

- 同剤が落葉終期に達していない未熟な株などに付着した事が起因と考えられる、子実の変色による**収量**や**品質低下**の事例が報告されていること。
- その影響により消費者から**クレームや問い合わせが複数報告されている**こと。
- 北海道の防除指針である「北海道農作物病害虫・雑草防除ガイド」に「落葉終期から収穫の14日前まで」の**使用登録がされていない**こと。

以上の理由から大豆の落葉処理でグリホサート系除草剤を使用する事をお控え頂きますよう、ご理解の程よろしくお願ひ致します。

【令和2年度 旭川市貢献賞】

山口 喜松さん (産業貢献賞) 三浦 千壽雄さん (社会貢献賞) の2名が受賞されました。

旭川市では平成4年度に旭川市貢献賞表彰規則を制定し、市における社会の発展および産業の振興へ長年にわたり貢献され、その功績が特に顕著な方々を表彰し、その功績をたたえています。

令和2年度貢献賞では市内より8名の方が受賞される中、たいせつ地域より産業貢献賞に東鷹栖地区24区農事組合の山口喜松さん、社会貢献賞に東鷹栖地区19区農事組合三浦千壽雄さんの2名が受賞され、9月16日にアートホテルにて表彰式が開催されました。



山口喜松さんは、旧東鷹栖農業協同組合よりたいせつ農業協同組合にかけて筆頭理事等を歴任され、組合の運営推進・地域農業振興への貢献のほか、農業委員として市農業への貢献が認められ受賞されました。

三浦千壽雄さんは東鷹栖東地区市民委員会会長として地域の振興発展への貢献のほか、旭川市市民委員会連絡協議会副会長等を歴任されるなど市住民活動への貢献が認められ受賞されております。

これまでお二人から頂いたご尽力に感謝申し上げるとともに、今回の受賞についてお祝い申し上げます。



知っておきたい暮らしの雑学 たいせつ図鑑

【香典・不祝儀袋】

●香典（お金）の入れ方

- ・香典を入れるときは、顔が下になるようにして入れます。また、顔が印刷されている面を裏側にして入れます。
- ・不祝儀袋に入る香典は、「古いお札を入れるのがよい」とされていました。新しいお札を入れると用意していたかのような印象を与えるというのがその理由です。しかし、現在は古ぼけてすりきれそうな汚いお札より新札のほうがよいとされています。
- ・ただし、新札を使う場合は、真ん中に折り目を1本付けるようにするとよいでしょう。
- ※地域・宗教によって違います。確認してください。



【礼拝の仕方】

●仏式の場合

葬儀の参列マナーは、宗教によって大きく異なります。

「仏式の葬儀」における立札焼香の作法についてみていきましょう。

※「立札焼香」とは立った状態で行う焼香で、現在もっとも一般的です。



J A 北海道中央会

本年9月6日で北海道胆振東部地震の発生から丸2年が経ちました。

J Aグループ北海道では、2年前の大災害を風化させないよう、毎年9月6日をJ Aグループ北海道「防災の日」と定め、改めてJ A・組合員の防災意識の向上や今後の災害への備え、施設補強、自家発電機の一斉点検等の推進を致します。また、9月1日から9月6日を「防災期間」として位置付け、全道の組合員に呼びかけ、自家発電機やハウス等の一斉点検に取り組んでいただきました。

新型コロナウイルスの影響を受け、感染防止対策に取り組むだけでなく、地震や台風などの自然災害に対する危機意識や防災意識を高めることも、安全安心に暮らす上で、また日々の営農においても必要不可欠です。

J Aグループ北海道では、今後も予測不能な災害に備えるため、防災対策を推進していきます。



毎年9月6日は
JAグループ北海道
「防災の日」

9月1日から6日は
JAグループ北海道
防災期間



J A グループ通信

J A 北海道信連

J Aと北海道信連との間で相互に職員を出向派遣させる、人事交流を平成22年度から実施しています。先ごろ、第5回の人事交流(2年間)が終了しました。今回は、J A北ひびき1名、J A鹿追町1名の職員が北海道信連へ、北海道信連から各J Aに1名ずつの職員が出向する形で人事交流を行いました。これらの人事交流を通じて、J Aバンク北海道の体制・機能強化と人材育成を図ることとしています。



J A 共済連北海道

近年の、道路運送車両法の運用見直しに伴い、農耕用トラクターに作業機を装着した場合でも、条件を満たせば公道を走行できるように緩和されました。

ただし、走行時には作業機の後方に規制緩和対象であることの『制限標識』を表示することが必要となります。そこで、J A共済連では、『運行速度時速15キロ以下』などと記載された『制限標識』を配布する事と致しました。これにより、接触事故・死亡事故の防止やトラクターの安全な走行に寄与出来ることを期待しております。



ホクレン

ホクレンとカルビー株式会社は8月5日、馬鈴しょをはじめとする北海道産農産物の振興に向けた包括連携協定の調印式を札幌で開きました。式では、ホクレンの篠原未治会長(写真右)、カルビーの伊藤秀二社長がそれぞれ、双方の強みを生かした事業展開に向けた意欲を語り、その第一弾として、ホクレンの「よくねたいも」を原料に開発したポテトチップスの新商品の発売を発表しました。



J A 北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



J Aグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>



収穫感謝オータムキャンペーン！

第1弾は、 マイカーローンキャンペーン

期間中ご成約いただいた方には

「新米2kg」をもれなくプレゼントするよ

注:新米プレゼントは下記のキャンペーン適用要件1・2の両方に該当する方のみが対象となります。



©ちよりス

適用金利

固定金利型

5年以内 年 **1.50%**

旭川市・鷹栖町に居住もしくは勤務先が旭川市・鷹栖町の方限定企画

キャンペーン期間

令和2年9月1日～令和2年11月30日

お気軽にご相談下さい！



キャンペーン適用要件

- 令和2年9月1日～令和2年11月30日までにお申し込みいただき令和2年12月25日までに当JAマイカーローンをお借り入れただける方
- さらに以下のいずれかを当JAにて一つご利用される方
(すでにご利用されている方も含みます)
 - 当JAにて自動車購入される方 ※商談中でも一度ご相談ください。
 - 公共料金(電気・ガス・水道・電話・NHK)の口座振替1件以上
 - 既存で当JAにてローンをお借入中の方(当座貸越を除く)
 - 当JAにて給与振込をご利用の方
 - 当JAにてJAカードをご契約ただける方(既存でお持ちの方も含む)
又は、当JAカードローンをお申込みされる方

ご注意ください

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

※店頭にて返済額の試算を承っております。

※JAマイカーローンをご利用中に、繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となります。

※ローン商品の詳しい内容については、店頭に説明書をご用意しております。

※金融情勢等の変化により、本チラシの表示を見直しさせていただく場合があります。

JAたいせつ

本所:旭川市東鷹栖1条3丁目635番地の58

金融課 TEL0166-57-2311

鷹栖支所:上川郡鷹栖町北1条1丁目1番4号

鷹栖支所管理金融課 TEL0166-87-2121

「JAとのお取引はこれから」というお客さまもお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。)

JAマイカーローンの商品概要

ご 利 用 いた だ け る 方

- お借入れ時の年齢が満18歳以上で最終償還時の年齢が満80歳未満の方
- 前年度税込年収が200万円以上ある方(自営業者の方は前年度税引前所得、農業者の方は150万円以上)

- 当JAが指定する保証機関の保証が受けられる方

- その他当JAが定める条件を満たす方

- 自動車購入資金(新車・中古車・自動二輪)

- 自動車購入時の諸費用(税金・自動車共済(保険金)掛金登録諸費用等)、車検・整備の費用、カー用品の購入費用

- 運転免許の取得費用

- 簡易な車庫建設のための費用(100万円以内)

- 他金融機関・信販会社等自動車ローンの借換資金

お 借 入 金 額

- 10万円以上1,000万円以内(所要金額の範囲内)

お 借 入 期 間

- 6ヶ月以上10年以内

ご 返 済 方 法

- 元利均等返済(月払方式またはボーナス月増額返済併用)

担 保・保 証 人

- 担 保:不要です。
保 証:当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただけますので、原則、保証人は不要です。

※別途、保証料が必要となります。

保証料率:年0.50～0.75% (令和2年9月1日現在)

※保証料率については金利情勢等変更になる場合がございます
ので詳細については担当部署までご連絡ください。

過積載には重い罰則が科されます!!
交通ルールを守って安全運転をお願い致します。

過積載運転の危険とは??

自動車の積載重量をオーバーした過積載違反（積載物重量制限超過）は、次のような運転障害を発生させ、重大な交通事故の原因となり、非常に危険です。

1. ブレーキのききが悪くなり、制動距離（ブレーキペダルを踏んでから停止するまでの距離）が長くなります。
2. カーブなどで急ハンドルを切ると、荷崩れを起こしやすくなります。
3. ブレーキに負担がかかることで、フェード現象（ブレーキオイル内に発生した気泡のため、ブレーキペダルを踏んでもブレーキに力が伝わらない現象）を起こし、ブレーキが全く効かなくなります。
4. 道路の損傷・破壊（亀裂など）の原因となります。

事故を未然に防ぐためにも交通ルールを守り、過積載は絶対にやめましょう。

出荷を依頼される場合は、各窓口へご相談下さい。

紙袋・フレコン 出荷	本所営農センター 57-2357 支所営農センター 87-4111
粉出荷	粉出荷受付詰所 87-5300 集荷担当携帯電話 090-6690-4338

トラクター等の農業機械は、今や農業経営になくてはならない資材であり、農業者の重要な資産であります。

昨年、一部の都道府県ではトラクター等を含む特殊自動車の盗難が 100 件以上発生しました。

皆さんもお気を付けください。

トラクターの 盗難が多発 しています!

トラクターに鍵をかけよう

盗まれているものの多くは
施錠されていませんでした。

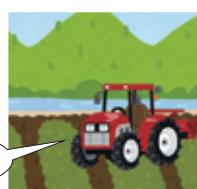
トラクターを離れる際は
必ず施錠しましょう。

少しの手間で大きな効果!
エンジン起動にパスワードが
必要となる機能等も有効です



トラクターを倉庫にしまおう

盗難の多くは田んぼや畑で発生しています。
ほ場にトラクターを放置せず、
鍵が掛かる倉庫にしまいましょう。



放置して帰らないで!

作業者やトラクターに目印をつけよう

侵入者を見分けるためにも、
作業者は腕章等、トラクターには
ステッカー等の目印をつけましょう。



理事会からのご報告

令和二年八月二十八日第六回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

一、過年度米穀の追加精算並びに令和二年産米集荷対策について

令和元年産米追加概算払い、令和二年産米概算金、集荷対策、全量出荷推進全戸訪問の実施について承認決定されました。

二、令和二年度自己査定資産評価見直しについて

原案通り承認決定されました。

三、組合員持分譲渡承認について

持分譲渡脱退一件、相続による持分譲渡一件について原案通り承認されました。

四、財務管理規程（別表）の改正について

原案通り承認決定されました。

五、固定資産（計画外）の取得について

新たなグリーン・ツーリズムを採択条件とした産地づくり総合交付金活用前提による田んぼアート見晴台新設取得について協議され承認決定されました。

監事會からのご報告

令和二年八月二十八日第五回監事會で次の案件について協議し承認決定されました。

一、令和二年度期中自治監査について

原案通り付議事項はなく、原案通り承認決定されました。

二、今後の日程について

原案通り承認されました。

三、その他

第二四半期コンプライアンス事故報告、上期内部監査の課題検討を行い承認決定されました。

人事異動がありました

(令和2年10月1日付)

() 異動前勤務

荻田 寛志

() 購買部常農支援課長兼常農涉外係長
() 購買部常農支援課長

古川 韶

購買部生産資材課生産資材係長
〔鷹栖資材店舗〕

松田 秀一

購買部常農支援課常農涉外係
〔鷹栖資材店舗〕
() 購買部生産資材課考査役兼生産資材係長
() 購買部生産資材課考査役兼生産資材係長

※9月30日定年退職・一般職(嘱託)再雇用

退職のごあいさつ



在職中は組合員

の皆さまからご厚

情とご支援いただき

き心より厚くお礼

申し上げます。
大変お世話になりました。

10月1日以降も嘱託職員として
引き続き勤務させて頂きますので
今後ともよろしくお願ひいたしま
す。

(再雇用制度利用)
(松田秀一)

— JAたいせつ営業時間のご案内 —

11月1日から3月31日まで営業時間が下記の通り変更になります。

部 門	曜 日	営 業 時 間
一 般 業 務	平 日	9:00~17:00
	土 曜 日	9:00~12:00
貯 金	平 日	9:00~16:30
	土 曜 日	休 業
A T M	平 日	9:00~18:00
	土 曜 日	9:00~12:00
東 鷹 栖 セ ル フ 給 油 所	月 ~ 日 曜 日	7:00~21:00
鷹 栖 セ ル フ 給 油 所	月 ~ 日 曜 日	7:00~19:00
整 備 工 場	平 日 · 土 曜 日	9:00~17:00
農 産 物 直 売 所	火~日 曜 日 (月 曜 日 定休日)	10:00~17:00

J Aたいせつ